

高知県

高須浄化センター

汚泥消化施設整備事業

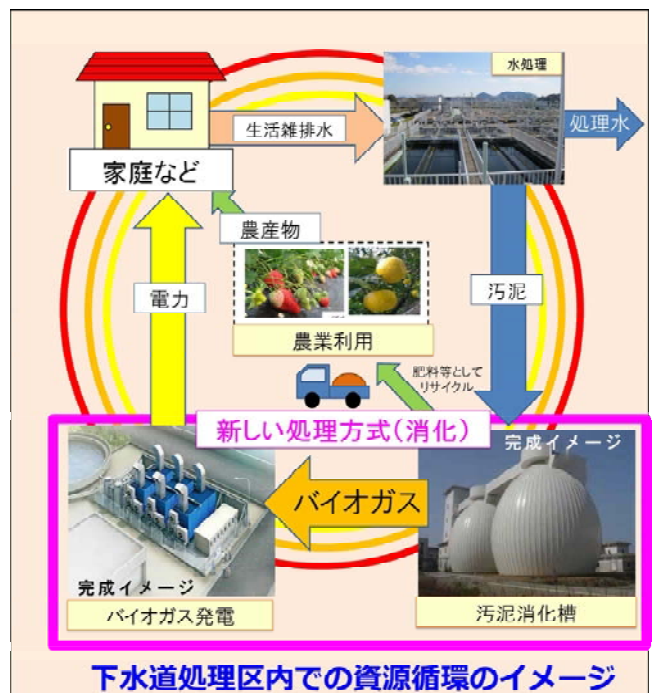


BISTRO下水道

高知の新たな資源を掘り起こせ!!!
～下水汚泥から新エネルギーの創出～

新しい処理方式(消化)により、下水汚泥の減量化による処分コストの縮減と
バイオガスの有効利用(バイオガス発電)

- ✓ 高須浄化センターは、3市(高知市・南国市・香美市)の約20万人の下水を処理
- ✓ 従来、下水処理で発生する汚泥は一部を焼却し、残りは民間に委託処理
- ✓ 今後、増加する下水汚泥について、処分先の確保や増加する維持管理費の削減のため、汚泥の減量化(年間約6,300tの削減)を図れる消化を導入する。
(2020年度供用開始予定)
- ✓ 消化の際に発生するバイオガスは発電に利用され、安定供給できる新たなエネルギーとして有効利用(民間事業者が施設整備)
- ✓ 汚泥由来の肥料活用を拡大し、質の高い農作物・農産品の生産に寄与。地産地消を支援。



〈農業者の声〉

日持ちが良くなりました。

甘くやさしい味
になりました。



下水道処理区内での資源循環のイメージ